

ごみを減らし、限りある資源を好循環させる地域づくり

ごみ減量化の推進にご協力ください



中津川市では、ごみを限りなく少なくし、ごみの焼却や埋立処分による環境への負荷を極力減らし、限りある資源を有効に繰り返し使う循環型社会の実現を目指した地域づくりを進めています。

ごみの減量を推進していくためには、住民、事業者、行政はそれぞれの立場において、それぞれの役割を果たすことが需要です。

○事業者の役割（中津川市一般廃棄物処理基本計画から抜粋）

事業者は、自らごみを適正に処理・処分することが原則であることを自覚するとともに、**積極的に資源化**する必要があります。

再使用や資源化を考慮した商品開発や、使い終わった後の容器などの回収ルートの構築、資源化処理システムの整備が重要です。

また、商品の販売に際しては、環境負荷の低減や資源の浪費を抑制する商品を多く取り揃え、不要になった商品の資源化方法を周知したり、**過剰包装の抑制**や資源ごみの店頭回収の実施など、市民がごみの発生抑制やリサイクルに自然に取り組める仕組みをつくっていくことが必要です。

ごみの減量のためにできる取組み

【製造事業者】

- ・環境に優しい製品づくり（リサイクルしやすい製品、製造過程でのごみの発生の少ない製品）
- ・修理サービスの強化（故障した製品の修理やアフターサービスを拡充し、消費者にPRしましょう）

【販売事業者】

- ・商品の簡易包装(過剰包装はごみの増加の大きな要因になります)
- ・マイバック持参の呼びかけなどによるマイバック普及の取組み
- ・店頭回収の推進などによるリサイクルの推進

【事務所】

- ・紙類のリサイクル、必要以上に紙を使わない
- ・分別の徹底



この他にも、いろいろなごみの減量方法やリサイクル方法があります。ごみの減量化及び資源の有効活用を図り、環境負荷の少ない事業活動にご協力をお願いします。

【問い合わせ】

中津川市環境政策課

電話 0573-66-1111（内線 542）

E-mail kankyo@city.nakatsugawa.lg.jp